



平成30年 2月28日

午前・後 時35分受領

平成30年 2月28日

南山城村議会議長 廣尾正男様

南山城村議會議員 鈴木かほる印

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1、子育て支援	<p>若者が村に定着して安心して働き続けることができるよう、また村外からの移住者を迎えるためにも子育ての施策を充実することが大事です。</p> <p>平成30年度から、義務教育での給食費と修学旅行費の無償化、就学援助の入学準備金の前倒し支給など子育て支援が大きく進みました。</p> <p>乳幼児や放課後児童の心と体の発達を促すための施策について質問します。</p> <p>①保育料・学童保育利用料の無償化はなぜできないか。 ②保育士・学童指導員の待遇改善をどう進めているか。</p>	村長
2、高齢者福祉	<p>独居老人や老々介護家庭は年々増えるばかりです。その方たちの抱えている不安にこたえるのが村政の大切な仕事です。高齢者福祉に寄せられた声に答えていません。今何よりも重要なことは、安心して老後を迎える施策を樹立することです。高齢者と家族を支える施策について質問します。</p> <p>①村長は喫緊の課題ととらえているのか。 ②どのような施設・施策で高齢者を守るのか。 ③介護保険制度は今まで通り利用できるのか。</p>	村長
3、国保料	<p>来年度からの府一元化という制度改革が始まる今、高すぎる国保税を見直し、税率を下げるために質問します。</p> <p>①税率を下げ一般会計からの法定外繰り入れで、国保税引き下げに努めるべきでないか。 ②今後、村民の負担が増えないようにすべきでないか。</p>	村長
4、交通安全	<p>頻発する国道での交通事故などへの安全対策を求めて質問します。</p> <p>①163号線の押原カーブ・今山交差点付近の危険性をどう認識しているか。 ②道の駅出口に停止線を設け、村道走行車への安全を図るべきではないか。</p>	村長

(注) 1質問の要旨は、具体的に記載してください。(議員必携 150ページ参照)

2質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。